

# 平成18年度外務省ODA予算のポイント

平成18年3月  
外務省

	平成17年度		平成18年度	
	予算額	(伸率)	予算額	(伸率)
政府全体	7,862億円	(△3.8%)	7,597億円	(△3.4%)
外務省	4,881億円	(△2.4%)	4,733億円	(△3.0%)
無償資金協力	1,765億円	(△3.1%)	1,682億円	(△4.7%)
JICA	1,601億円	(△0.7%)	1,575億円	(△1.6%)
JBIC交付金	300億円	(0.0%)	300億円	(0.0%)
国際機関	579億円	(△5.8%)	557億円	(△3.8%)
援助活動支援等	636億円	(△2.6%)	618億円	(△2.7%)
財務省	2,041億円	(△7.2%)	1,932億円	(△5.3%)
うち JBIC出資金	1,744億円	(△6.5%)	1,659億円	(△4.9%)
その他府省	940億円	(△2.9%)	932億円	(△0.9%)

\* このほかODA予算として、17年度補正追加により①世界エイズ・結核・マラリア対策基金拠出金 約139億円、②鳥インフルエンザ対策(国際機関への拠出) 約53億円、③ASEAN統合支援拠出金(含む鳥インフルエンザ対策50億円) 75億円、④パキスタン大地震対策 約21億円、⑤日中21世紀交流事業 25億円、⑥国連通常分担金 約5億円、その他 約5億円 の合計約323億円を計上。

## 1. ODA事業量の戦略的拡充

- 補正と当初を合わせた15ヶ月予算ベースで、17年度補正+18年度当初は16年度補正+17年度当初と比べ+0.4%となり、実質的に前年度の規模を維持。

(注)政府ODA予算で見た場合、当初+補正ベースで▲0.9%。

- 円借款の事業予算は当省要求分の交付金や財務省要求分の出資金等と合わせて大幅増(平成17年度6,900億円→平成18年度7,700億円)により、事業量を確保。

## 2. 国際社会の課題への対応

- ミレニアム開発目標(MDGs)、3年間アフリカ向けODA倍増等の重点外交政策を進めつつ、新たな開発ニーズに機動的に対応するため、

① 無償資金協力の新スキーム(「テロ対策等治安無償」(70億円)、「防災・災害復興支援無償」(35億円)、「コミュニティ開発支援無償」(40億円))を創設。

② アジアアフリカ首脳会議における総理イニシアティブ(アジア生産性運動のアフリカへの普及)を受け、「アジア生産性機構(APO)」への拠出金を増(0.8億円→1.2億円)。

③ MDGsにおいても重視されている感染症対策(感染症対策無償(115億円)、補正により「世界エイズ・結核・マラリア対策基金」拠出金、鳥インフルエンザ対策として国際機関への拠出)、水資源・環境無償(235億円)、子供の福祉無償(150億円)を計上。

- JICA予算は厳しい当初予算の制約の中で、上記の外交課題への取り組みのため削減幅を最小限にとどめ、同時に、現地機能強化等のJICA改革を促進。  
(効率化・合理化:▲53億円)

## 3. ODA改革

- 無償資金協力のコスト縮減と効率的執行を一層進めるため、現地仕様・設計に基づく施工、現地業者の活用を可能とする「コミュニティ開発支援無償」を新規計上(40億円)。

- 無償資金協力の事後評価については、評価方法・対象案件を拡充し、外部専門家の関与を得るなど実施体制を強化するための予算を新規計上(61百万円)。

- 現地機能を強化し、3年間アフリカ向けODA倍増を能動的に進めるため、「経協調整員」に係る予算を新規計上(43百万円。サブサハラアフリカの6ヶ国を想定)。

- NGO支援については、「日本NGO支援無償」の規模を維持するとともに(28.5億円)、NGOのキャパシティビルディング強化の支援に係る事業を計上する等、NGO関連の事務費を維持(141百万円→142百万円)。

## 平成18年度外務省ODA一般会計予算概要

(単位：百万円、%)

区 分	17年度	18年度		
	予算額	予算額	増減額	伸率
外務省ODA予算計	488,063	473,291	▲14,772	▲3.0
1. 国際協力機構 (JICA)	160,077	157,516	▲2,561	▲1.6
2. 無償資金協力	176,522	168,225	▲8,297	▲4.7
(イ) 一般無償	121,830	105,339	▲16,491	▲13.5
・ 一般プロジェクト無償	75,480	67,489	▲7,991	▲10.6
うち 広域開発無償	2,500	1,500	▲1,000	▲40.0
うち 感染症対策無償	11,500	11,500	0	0.0
うち 情報技術無償	6,000	2,500	▲3,500	▲58.3
うち ガバナンス無償	2,000	1,500	▲500	▲25.0
うち 水資源・環境無償	23,500	23,500	0	0.0
うち 対人地雷対策無償	3,000	3,000	0	0.0
うち 子どもの福祉無償	15,000	15,000	0	0.0
うち リハビリ無償	2,000	1,500	▲500	▲25.0
・ ノン・プロジェクト無償	25,500	20,000	▲5,500	▲21.6
うち 紛争予防・平和構築無償	16,500	13,500	▲3,000	▲18.2
うち セクター・プログラム無償	6,500	5,000	▲1,500	▲23.1
・ 草の根・人間の安全保障無償	14,000	11,000	▲3,000	▲21.4
・ 日本NGO支援無償	2,850	2,850	0	0.0
・ 留学研究支援無償	4,000	4,000	0	0.0
うち 留学生支援無償	3,500	3,500	0	0.0
(ロ) テロ対策等治安無償	-	7,000	7,000	新規
(ハ) 防災・災害復興支援無償	-	3,500	3,500	新規
(ニ) コミュニティ開発支援無償	-	4,000	4,000	新規
(ホ) 水産無償	5,600	5,000	▲600	▲10.7
(ヘ) 文化無償	2,370	2,050	▲320	▲13.5
(ト) 緊急無償	30,798	24,000	▲6,798	▲22.1
うち 復興開発支援分	26,798	20,000	▲6,798	▲25.4
(チ) 食糧援助	10,920	12,332	1,412	12.9
(リ) 貧困農民支援	5,004	5,004	0	0.0
3. 国際協力銀行 (JBIC)	30,000	30,000	0	0.0
4. 国際機関への出資・拠出	57,913	55,734	▲2,180	▲3.8
5. 援助活動支援等	63,551	61,817	▲1,735	▲2.7

(注) 四捨五入の関係上合計に不一致あり。